

2021年4月・2021年10月入学生

外国人留学生
入学選考募集要項

Nagoya College of Child Welfare, Care Worker & Business
Admissions Information for International Students

日本語学科

Japanese Language Department

学校法人たちばな学園 厚生労働大臣指定校
愛知県知事認可
(一財) 日本語教育振興協会認定校
東京福祉大学名古屋キャンパス併修校

保育・介護・ビジネス名古屋専門学校

お問い合わせ先
<保育・介護・ビジネス名古屋専門学校>
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-6-4

代表番号 052-222-5631

URL : <http://www.nagoya-college.ac.jp/>

日本語学科（2021年4月期・2021年10月期入学生）募集要項

1. 特色

本校日本語学科は、日本語教育に関して20年以上の歴史を持ち、これまでに多くの卒業生を輩出しています。少人数クラス・担任制を採っており、語学において重要である四技能（読む・聞く・話す・書く）の養成から日常生活の支援までできめ細かいサポートを行っています。

また、進路指導についても実績があり、卒業後は多くの学生が愛知県をはじめとする日本国内の大学や専門学校へ進学しています。

2. 定員

入学時期	入学定員	総定員
4月	45名	90名
10月	15名	30名

3. 入学の時期と修業年限

入学の時期は毎年4月と10月で、4月生、10月生ともに修業年限は2年間です。

※国内の日本語学校または日本語別科に1年未満の在籍後、前籍校と合計で2年になるまで在籍が可能です。

4. 授業科目・時間数

日本語学科では日本語教育振興協会の指導の下、学生の日本語能力に応じたクラス編成とカリキュラム構成を行っております。下記にその一例を示します。

【初級】

月	火	水	木	金
文型	文型	文型	文型	文型
文型	文型	文型	文型	文型
文型	文型	文型	文型	文型
文型	文型	文型	文型	文型

初級 420 時間

【初中級】

月	火	水	木	金
文型	聴解	語彙	読解	文型
文型	聴解	語彙	読解	文型
作文	総合	試対	文型	試対
作文	総合	試対	文型	試対

初中級 420 時間

【中級】

月	火	水	木	金
読解	語彙	作文	試対	聴解
読解	語彙	作文	試対	聴解
文型	総合	文型	試対	文型
文型	総合	文型	試対	文型

中級 420 時間

5. 授業時間

週 5 日制（月曜日から金曜日 1 日 4 時間）です。

6. 出願資格

次の①、②、③を満たす者。

- ① 外国において通常の課程による 12 年の学校教育を修了し、その国において大学入学資格を有する者。または、これに準ずると本校により認められた者。
- ② 日本語能力試験（JLPT（N5 以上））、生活・職能日本語検定試験（J-CERT（初級以上））、J-TEST（F 級以上）等の出入国在留管理庁が認める日本語能力客観証明（N5 相当）を有する者。
- ③ 入学から卒業迄の学費・生活費が確実に支弁できる者。

※過去に不交付歴のある方は、個別にお問い合わせください。

7. 出願手続方法

(1) 郵送による出願

- ①出願期間内に、出願書類を取りそろえ、下記の出願書類提出先に送付する。
- ②本校にて試験日程を決定し、試験を行う。日時、会場については出願後、個別に調整する。

<出願書類提出先>

<保育・介護・ビジネス名古屋専門学校>
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-6-4
代表番号 052-222-5631

(2) 出願期間

①海外から出願の場合

2021年4月入学：2020年9月1日（火）～2020年10月15日（木）

2021年10月入学：2021年3月1日（月）～2021年4月12日（月）

③国内から出願の場合

2021年4月入学：2020年9月1日（火）～2021年2月10日（水）

2021年10月入学：2021年3月1日（月）～2021年7月19日（月）

(3) 出願書類

※記入事項に虚偽等があった場合、受験をすることができません。また、合格発表後に虚偽等が発覚した場合、合格を取り消すことがあります。

※いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わず一切返却することができません。

■海外から出願の場合

	必要書類	留意事項
1	入学願書	本校所定書式。出願者が作成すること。
2	履歴書	本校所定書式。出願者が記入すること。
3	健康診断書	本校所定書式。出願前3ヶ月以内のもの。公的医療機関で作成したもの。 ※ネパール、ベトナムからの出願者については、健康診断書と合わせて健康診断書作成時に撮影した「胸部レントゲン写真」も原則として提出すること。なお、その他特に定める国・地域からの出願者についても提出を求めることがある。
4	成績証明書	高等学校から最終出身校までの在学期間の成績証明書。 ※（中国の場合）または大学入学統一試験（高考）受験者は「教育部学位及び研究生教育発展中心」から発行される認証書（得点の記載があるもの）
5	卒業証明書または卒業証書（原本）	出身高校及び最終学校の卒業証明書。但し、在学中の場合は「卒業見込み証明書」。中国の場合は「卒業証書」原本。また可能であれば「全国高等学校学生信息咨询職業指導中心（教育部学歴認定書中心）」または「教育部学位及び研究生教育発展中心」から発行される学歴認証報告の原本を提出すること。
6	日本語能力証明書（日本語学習証明書）	母国で日本語を学習した学校（日本語教育機関）所定のもの。日本語学習期間及び日本語学習時間数を必ず記載されているもの。 ※ 150 時間以上の学習歴を証明すること。日本語能力試験及び J-TEST、生活・職能日本語検定試験等を受験し N5 相当以上の合格証及び成績証明書を提出すること。
7	経費支弁書	本校所定書式。経費支弁者が記入すること。

8	写真	5枚(縦4cm×横3cm、全て同じもの)。裏面に国籍と氏名を記入した上で、うち1枚は入学願書に貼付すること。出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・正面・脱帽・無背景で明瞭なもの。ネガフィルム使用のもの。パソコン出力のものは不可。
9	選考料払込み通知書コピー	在留交付後、学費と同時支払い後に払い込み通知書と同じもので提出すること。
10	パスポートコピー	※ 所有者のみ。空白のページを含め、全ページをコピーする。
11	在職証明書	※ 本国で就職している出願者のみ。
12	身元保証書	本校所定書式。保証人が記入すること。
13	留学誓約書	申請者本人が直筆、署名、捺印すること。
14	戸籍謄本	中国の場合、「居民戸口簿」の家族全員分コピー及び「居民戸口簿」の全ページを撮影した写真。※ 最新の日付に更新した「居民戸口簿」に限る。その他の国は「出生証明書」等。
15	奨学金給付証明書	奨学金受給者のみ。給付する機関名・金額・給付期間等が明記してあること。奨学金の詳細が記載されている要項等を添付すること。

<経費支弁者の提出書類>

①出願者本人が経費を支弁する場合

	必要書類	留意事項
1	預金残高証明書	銀行等が発行した出願者本人名義のもの
2	在職証明書	所属機関が発行したもので、在職期間が記載されたもの。
3	収入証明書(過去1年分)	所属機関が発行したもので、年収が記載されたもの。

②経費支弁者が在日者の場合

	必要書類	留意事項
1	在職証明書	会社経営者は「登記簿謄本」、自営業者は「確定申告書」。
2	納税証明書(過去1年分)	役所発行の総所得が記載されたもの。「源泉徴収票」は認められない。
3	住民票	同居家族が記載されているもの。外国籍の場合、住民票に加え在留カードのコピーも提出。
4	印鑑登録証明書	登録してある印鑑を経費支弁書に使用すること。
5	預金残高証明書	経費支弁者名義のもの
6	関係証明書	家族や親族の場合は、受験者との親族関係を証明するもの。

③海外送金により経費支弁をする場合

	必要書類	留意事項
1	在職証明書	所属機関が発行し在職期間が記載されたもの。会社経営者の場合は「登記簿謄本」或いは「営業許可証」のコピー。
2	収入証明書(過去1年分)	所属機関が発行したもので、年収・会社の連絡先が記載されたもの。
3	預金残高証明書	銀行等が発行した支弁者名義のもの。中国からの送金の場合は、残高証明書の裏付けとして「存款単」のコピーを添付すること。
4	関係証明書 (親族関係証明書)	日本の住民票(世帯全員のもの)、戸籍謄本に相当するもの。中国の場合は、親族関係を証明する公正証書。その他の国は「出生証明書」等。

※預金残高証明書は学費の支弁が可能な預金があることが必要です。

※近年の留学生の不法残留・不法就労等の増加に伴う、法務省出入国在留管理局の在留資格「留学」に係る審査方針についての厳格化により、今後出入国在留管理局が指定する不法残留者が多発している国・地域の出身者が出願する場合は、その他の書類を提出する場合がありますので出願の際は十分注意して下さい。

●中国（本土全て）・ミャンマー・バングラデシュ・モンゴル・ベトナム・スリランカ及びネパールの国籍を有する者からの出願については、別途以下の書類の提出も必要です。

出願者本人が 経費を支弁する場合	現に職業を有する場合 ・本人の職業及び収入を証明する資料（過去1年分）
	現に職業を有しない場合 ・収入を証明する資料（過去3年分）
出願者以外の方 が経費を支弁する場合	・収入証明書（過去3年分） ・納税証明書（過去3年分） ・経費支弁の資金の形成過程を明らかにする資料 （預金通帳の写し等）

※表に記載された資料のほか、別の資料の提出を求めることがあります。

■日本国内から出願の場合

1	入学願書	本校所定入学願書。本人が記入すること。
2	履歴書	本校所定書式。本人が記入すること。
3	志望理由書	本校所定書式。本人が日本語で記入すること。
4	健康診断書	本校所定書式。出願前3ヶ月以内のもので、医療機関の作成のもの。
5	成績証明書等	母国の出身高等学校から母国の最終出身校までの在学機関の成績証明書。
6	卒業証明書または卒業証書（原本）	母国の出身高等学校から母国の最終出身校までの在学機関の卒業証明書。中国出身の場合は「卒業証書」原本。
7	日本語能力を証明する書類	日本語能力試験またはJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は証書及び、成績証明書を提出すること。証明書がまだ発給されていない場合は受験票（写し）を提出すること。
8	経費支弁書	本校所定書式。経費支弁者が記入すること。
9	身元保証書	本校所定書式。保証人が記入すること。
10	留学誓約書	申請者本人が直筆、署名、捺印すること。
11	写真	3枚（縦4cm×横3cm、全て同じ写真）裏面に国籍と氏名を記入した上で、うち1枚は入学願書に貼付すること。出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・正面脱帽無背景で明瞭なもの。ネガフィルム使用のもの。パソコン出力は不可。
12	選考料払込み通知書コピー	銀行振込先の受領証等のコピーを同封すること。
13	パスポートコピー	渡航記録のわかるページ、全ページをコピーすること。
14	在留カード（外国人登録証）のコピー（両面）	在留カード（外国人登録証を持っている場合は外国人登録証）の両面をA4サイズ用の紙にコピーしたもの。
15	学費・生活費の支弁方法を証明する書類	学費・生活費の支弁方法について証明する、3ヶ月以内に作成された書類を提出すること。預金通帳のコピーを提出する場合は、金融機関名、名義人氏名の記載があるページを含め、取引記録の記載されている全ページをコピーしたものを提出する。 ※本人が支弁する場合：本人名義の預金通帳のコピー、奨学金受給証明書など ※本人以外が支弁する場合：経費支弁者名義の預金残高証明書（原本）または預金通帳のコピー、送金事実を証明する書類（送金の際に金融機関から発行される書類の写し、送金事実が記載された本人名義の預金通帳のコピー）など
16	現在籍校の出席・成績証明書等	出願時に日本において日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属の教育機関の出席・成績証明書（原本）を提出すること。 ※日本語教育施設または専修学校等とは、日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等。 ※大学に在学している者は、在学証明書（原本）を提出すること。

（４）出願書類準備・作成にあたっての注意事項

①国籍の記入

（中国からの出願の場合）中国・香港・マカオ・台湾を明確に区別して記入して下さい。

②生年月日の記入

旅券等で十分確認の上、記入して下さい。旅券の写しがあれば添付し記入の上、提出して下さい。

③氏名の記入

（ア）（韓国人の場合）氏名に当てはまる漢字がない者は、カタカナで記入しアルファベットを併記して下さい。

（イ）旅券の氏名が英語のアルファベット以外の文字（「ü」「ç」等）で記載されている者で、機械読取り旅券を所持している場合、氏名の記載を旅券の機械読取部分のアルファベットの記載に合わせて下さい。

④家族の記入

出願者の両親・兄弟姉妹の氏名、年齢（または生年月日）、職業、居住地を正確に記入して下さい。

⑤出生地の記入

「～市」まで（中国の場合には、～省…市（県））記入して下さい。

⑥本国における居住地及び在籍校の記入

出願時点での住所地を詳細に記入して下さい。（中国の場合には、～省…市（県）～号）

⑦過去の出入国歴の記入

「有」の場合は回数、直近の出入国歴を正確に記入して下さい。

⑧履歴書中の「修学理由」の記入

量、内容ともにしっかりと記入して下さい。

⑨最終学歴の記入

出願時点で既に本邦（日本）の学校に在籍している者は、自国での最終学歴及び学校名を記入して下さい。

⑩滞在費の支弁方法等の記入

経費支弁者と出願者の関係証明は、記入漏れのないように特に注意して下さい。

⑪過去に不交付歴がある者

不交付歴の申告を記入及びその疑義を解消するための追加資料を提出して下さい。

（５）その他、出願上の注意事項

- ①所定書式には、該当する項目に空欄がないように作成して下さい。
- ②海外で発行された証明書類は6ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。日本国内発行の証明書類は3ヶ月以内のものを提出して下さい。
- ③入学願書以外の提出書類が日本語以外の言語の場合は、必ず日本語の訳文を添付して下さい。
- ④両面印刷のものではなく、片面ずつ印刷されたものを提出して下さい。
- ⑤修正液・テープ等を使ってはいけません。
- ⑥各種証明書には、証明書発行者の氏名、肩書き及び発行機関の所在地、電話番号及びFAX番号の記載のあるものを提出して下さい。
- ⑦中国の場合、そのままでは公的な書類として認められない書類は、公正証書にして提出して下さい。
- ⑧「学歴欄」の入学年齢、在籍期間がその国の教育制度に照らして通常でない場合、公的機関が発した理由書を添付して下さい。
- ⑨提出書類が完備していない場合、あるいは提出期限を過ぎて提出された場合は入学選考の対象とはなりません。
- ⑩提出書類に虚偽があった場合は、合格を取り消すことがあります。

8. 選考方法

書類選考・面接・日本語筆記試験（日本語能力試験N5相当）

※試験日時は出願者に追って通知します。

※出願書類と面接、日本語筆記試験により選考し、合否結果を通知します。なお、電話・郵便等による合否に関する問い合わせには応じることはできません。

9. 入学手続き

（1）手続きの流れ

- ①選考後、合格者に対して本校にて在留資格認定申請を行います。出願書類に不備があると申請ができませんので注意してください。
- ②在留資格認定の発給後、1週間以内に所定の口座に初年度納入学費を振り込んで下さい。なお、郵送による出願者はこの時点で下記選考料も併せて納入して下さい。
- ④入金の確認後、本校より発行する「合格証」「入学許可証」と出入国在留管理局にて発給される「在留資格認定証明書」を合格者に送付します。受領後、合格者は出身国にて査証交付手続を行って下さい。

（2）選考料：¥10,000.-

※選考料並びに学費の振込は合格者本人が責任をもって行って下さい。

※選考料は、合格・不合格を問わずいかなる理由があっても返還することはできません。

（3）初年度納入学費

費目	1年目	2年目（前期）	2年目（後期）
入学金	100,000円		
授業料	530,000円	250,000円	280,000円
施設設備費	40,000円	37,500円	
実習費	43,950円	30,900円	
諸費用	16,050円	19,100円	2,500円
合計	730,000円	337,500円	282,500円

注1、実習費：健康診断費・行事費・教材費・進路指導教材費

注2、諸費用：傷害保険費・学生証発行手数料・卒業式謝恩会費

※上記の金額の他に銀行送金手数料として10,000円を合わせて納入して下さい。特に、海外の

銀行から送金する場合は、海外の銀行の手数料と日本の銀行の手数料が必要となります。手数料の残額については来日後に差額を返します。

※納入学費は、在留資格認定の発給後 1 週間以内に本校指定口座に納入して下さい。

※納入学費は、1 年目の金額を一括納入して下さい。

※学費納入後に本校への不入学が生じた場合は、日本語教育振興協会のガイドラインに基づき対応します。(ガイドラインより一部抜粋)

・【出願者本国の日本大使館で査証の発給が認められなかった場合】

選考料を除いて全納入金を返還します。なお、その返還金額には返還のための銀行手数料を含むものとします。

・【査証を取得し来日したが中途退学した場合】

選考料、入学金は返還しない。授業料、施設設備費等も原則として返還しない。

※本校指定の学生寮に入居を希望する学生は、別途、一定期間分の入居費用の納入が必要です。

※来日時空港出迎えの際に、キャンパス見学料として 10,000 円程度かかる場合があります。

※その他、市町村役場に納入する国民健康保険加入費約 17,000 円(2020 年の例)が必要です。

(4) 選考料・初年度納入学費振込先

① りそな銀行 名古屋支店 普通預金 1 2 1 7 9 1 2

学校法人たちばな学園 理事長 中島 範

◎ 英語表示:

RESONA Bank LTD. Nagoya branch (SWIFT DIWAJPJT)

Saving account 1 2 1 7 9 1 2

Account name: TACHIBANA GAKUEN (Director general) NORINAKASHIMA

② 中京銀行 大津橋支店 普通預金 2 8 1 7 2 9

学校法人たちばな学園 理事長 中島 範

◎ 英語表示:

CHUKYO Bank LTD. OTSUBASHI branch (SWIFT CKBKJPJN)

Saving account 2 8 1 7 2 9

Account Name: TACHIBANA GAKUEN (Director general) NORI NAKASHIMA

10. 奨学金等

○ 奨学金

<独立行政法人日本学生支援機構 JASSO>

文部科学省外国人留学生学習奨励費(返還不要)。給付額:月額 48,000 円。

<http://www.jasso.go.jp/scholarship/shoureihi.html>

※入学した留学生全員が適用にはなりません。在籍者の一部が奨励費を受けられます。

※前年度成績、出席率、仕送り月額平均、他に受けている奨学金の支給額、在日扶養者の年収等の給付条件があります。

※2 年次以降の給付となります。

11. 問い合わせ先・出願先

<保育・介護・ビジネス名古屋専門学校>

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-6-4

代表番号 052-222-5631

12. 校舎アクセス・マップ

・通学先
 <保育・介護・ビジネス名古屋専門学校>
 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-6-4
 代表番号 052-222-5631

キャンパスマップ Campus Map

●名古屋駅太閤通口エリア



●地下鉄路線図



理学・作業名古屋専門学校

・JR「名古屋」駅太閤通口（新幹線口）より徒歩5分、
 地下鉄東山線「亀島」駅3番出口より徒歩6分
 ・2021年8月、地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅徒歩圏内の新校舎に移転予定

保育・介護・ビジネス名古屋専門学校

地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅1番出口・4番出口より徒歩5分

●丸の内エリア

